



"ぐる~っと" ようてい

【JAようてい青年部留寿都支部 食育活動！】

4 良い食育を
みんなに

10月12日、留寿都村小学校内の圃場にて、JAようてい青年部留寿都支部による食育活動が開催され、今年5月に植付けした野菜の収穫作業を行いました。

当日は、同校3年生が馬鈴薯、4年生が大根、6年生がてん菜をそれぞれ収穫しました。3年生の収穫作業では質疑応答の時間がとられ、「1つの種芋からじゃがいもは何個くらいできますか?」、「品種は何種類育てていますか?」等、児童たちが事前に考えてきた質問に対し、部員の皆さんは丁寧に答えていました。

【担当：福田（達）】



植付けした野菜はすっかり大きく育っていました！

【京極町4Hクラブの皆さん ハロウィンパンプキンを寄付してくださいました！】

10月5日、京極町4Hクラブ（会長：石井宏治さん）から当JA京極支所へ、ハロウィンパンプキンを寄付していただきました。

このパンプキンは、同クラブが運営するプロジェクト圃場にて作られたアトランティックジャイアントという品種で、会員の皆さんで作り、石井会長自らデザインしてくださったものです。

京極町4Hクラブの皆さん、ありがとうございました。

【担当：広瀬（涼）】



とても可愛いパンプキンをぜひ見に来て下さい！



【喜茂別小学校 馬鈴薯・人参施設を見学しました!】

10月7日、喜茂別町立喜茂別小学校の5年生13名は、京極町にある馬鈴薯・人参集出荷選別施設の見学に訪れました。農業について学ぶ授業「農家さん体験」の一環として、施設見学や馬鈴薯の収穫体験等を行っています。

当日、施設の大きさや自動で段ボールを積み上げる機械を、児童たちは興味津々に見学していました。ま



写真撮影なども行い、しっかり記録してくれていました!



施設見学の様子

た、質問しメモを取る等、真剣に話を聞いており、ようてい産の野菜が全国の食卓に並んでいることを知り、驚いていました。

見学を通して、多くのことを学んでもらうことができた様子でした。

【担当:広瀬(涼)】

【東小学校 稲刈り体験を行いました!】

9月14日、俱知安町立東小学校の5年生を対象に、俱知安町八幡地区の石田祥二さんの水田にて稲刈りと脱穀の体験が行われました。今回は、春に行われた田植え体験に続く活動となっています。

稲刈り作業は、二人一組になり、一人が稻を刈り取り、もう一人が軽トラックへ運ぶといった連携で、児童たちは互いに協力しながら行っていました。初めて稲刈りをする児童たちは、最初は上手く切れずに苦戦している様子でしたが、少しづつ上達し、最後は競争しながら楽しそうに作業するほどまでになりました。



美味しい食べるのが楽しんですね!

その後は、機械と千歯扱きの2種類の方法で脱穀作業を行いました。1束を一瞬で脱穀してしまう機械に比べ、千歯扱きは足で台を固定しながら手で稻を掴み引くため、苦戦しながらも一生懸命に作業を進めていました。

当日は、約60kgのお米がとれ、石田さんに乾燥や精米等を行っていただき、その後、児童たちで食べる予定です。

【担当:広瀬(涼)】





"ぐる~っと" ようてい

【 ようてい農産物販売会が開催されました！】

10月14日・15日、株式会社AコープようていとJAようていは、地域還元を目的に「ようてい農産物販売会」を開催しました。

2日間にわたり、Aマートの無い町村の真狩支所・留寿都支所・本所（俱知安町）の3か所に分かれ、少人数での接客やマスク着用、テントにビニ



ご来場いただきありがとうございました！



販売会の様子（真狩支所）

ルを張る等、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの実施となりました。

当日は、開催2年目ということもあり、昨年より多くの地域住民の方々が販売会に足を運び、農産物を購入されておりました。

【担当：牧野】

【 新採用職員 秋の農家実習に行ってきました！】

10月上旬から下旬にかけて、当JAの新採用職員は春に引き続き、組合員のお宅へ泊まり込みでの農家実習に行ってきました。この実習は、農協職員として農家の生活を肌で感じ、農業に対する理解を深めるという目的で平成24年度から実施しており、今年で10年目となりました。

真狩村 佐々木大輔さん宅にて10月4日から8日の5日間実習を行った、俱知安生産資材拠点センター 中畑職員と、真狩支店 西村職員。取材当日は、ゆり根

の収穫作業を行っていました。栄養豊富なゆり根は、じゃがいもの約2.4倍ものたんぱく質を含み、カリウムも野菜の中でトップクラスの含有量といわれています。整腸作用のある食物繊維を多く含み、葉酸も豊富なので妊婦さんにもおすすめの野菜です。

実習を通して、農作業の厳しさややりがい等を学ばせて頂き、親交を深めさせて頂きました。受け入れて下さった組合員の皆様、ありがとうございました。

【担当：篠原】



ゆり根の収穫作業を行う中畑職員（左）と西村職員（右）

【JA自動車共済契約者対応基礎研修に参加しました!】

10月7日、共済連札幌SC（サービスセンター）による「JA自動車共済契約者対応基礎研修」が開催され、当JAより9名の共済担当職員が参加しました。

本研修では、JA共済の強みでもある「顔が見える対応」を活かした契約者対応の大切さの再確認を行いました。



研修の様子



サービスの品質向上に取り組んで参ります！

参加した職員には「自動車共済安心センター」の資格が与えられます。当JA管内における損害調査サービスの品質向上に取組み、地域の組合員・利用者の皆様から選ばれ続けるJA共済を目指して参ります。

【担当：齋藤（貴）】

【消防訓練を行いました！】

10月6日、当JA本所にて消防訓練を行いました。消防訓練は毎年実施しておりますが、今回は新型コロナウイルス感染症対策として消防署の方を招かず、当JA職員のみでの実施となりました。

当日は5分以内に全員が避難でき、スムーズに訓練が進行しました。避難後は、担当職員より消火器の使い方について説明がありました。消火器は、実際に火災が発生した際にも焦らず、誰でも使用できることが非常に重要です。今年も訓練を通じ、日常から防災意識を持つことの大切さを再確認しました。

寒い時期になり、火を使用する機会が増えて参りますが、組合員・地域の皆様も火の管理には十分お気をつけください。

【担当：篠原】



消防訓練の様子